



# 豊かな心

みなさんの暮らしている三豊市の教育目標を知っていますか？

「多様な他者と協働し、探究し続ける力の育成 ～「対話」と「自問自答」がある学び～」です。

詫間中学校の教育目標は

「ふるさとを愛し、誇りと志をもって未来を切り拓く生徒の育成

～おのれの力を出し切って みんなの力を出しあって 日々心豊かでたくましく～」です。

ちなみに詫間中学校のスローガンは「凡事徹底 当たり前のことを当たり前」となっています。

これらの目標やスローガンを達成するためには「豊かな心」が必要であると私は考えています。

「豊かな心」を育むためには、豊かな人間性と社会性を育むことが必要です。詫間中学校の教育目標は、3年生が入学したときからかわっていません。3年生は、2年間と3分の2、2年生は、1年間と3分の2、1年生は、3分の2の詫間中学校での生活が終わっています。目標達成に向けて必要となる「豊かな心」はどのくらい身につけているのでしょうか？人間性は磨かれているのでしょうか？

それぞれの学年で残りの日々を「豊かな心」を意識して過ごしてもらうために人間性を磨く11の方法と人間性が高い7つの特徴と人間性が低い7つの特徴を紹介します。

## 【人間性を磨く 11の方法】

- 1 相手の立場に立って考える癖をつける
- 2 人の欠点よりも自分の成長に目を向ける
- 3 常に向上心を持って学び続ける
- 4 小さなことにも感謝する
- 5 健康的な生活を送り、心に余裕を持つ
- 6 ネガティブな感情をコントロールする
- 7 ルールや約束は必ず守る
- 8 相手に尊敬の念を持って接する
- 9 謙虚な気持ちを忘れない
- 10 笑顔で過ごすことを心がける
- 11 読書や芸術等を通して知見を広げる

私自身がこれらをすべてできているかと問われると自信を持って「はい。取り組んでいます。」とまでは言えないかもしれませんが、意識はしています。日々の生活の中でイライラしたり納得がいかなかったりするときは、これらを思い出し、矢印を他人に向けるのではなく、自分自身に向けて人間性を磨いています。詫間中学校の生徒や保護者、職員が「豊かな心」をもって3学期を締めくくり、お互いがいい準備をして次年度に向かっていくためにも共に人間性を磨き、高めていきましょう。

## 【人間性が高い 7つの特徴】

- 1 思いやりの心を持っている
- 2 寛大な気持ちで相手を許せる
- 3 目標や夢を持っている
- 4 向上心があり挑戦している
- 5 周囲から信頼されている
- 6 礼儀・礼節を守る
- 7 客観的で冷静な判断ができる

## 【人間性が低い 7つの特徴】

- 1 人を傷つける言動をとる
- 2 自己中心的な判断が多い
- 3 平然と嘘をつく
- 4 ルールやマナーを守らない
- 5 他人の悪口を言う
- 6 すぐに人のせいにする
- 7 感情の起伏が激しく理性が働かない

令和6年能登半島地震の募金活動へのご協力ありがとうございました。